

キヤタリストイノベーション講座

産業界において技術開発、事業化、起業を経験された講師をお招きし、科学技術の社会実装の現場を豊富な経験に基づいて解説していただきます。

|日時| 令和3年12月21日（火）15：30～17：00

|会場| 創成科学研究棟5階 大会議室

|対象| 教員、技術職員、研究員、学生

|登録| <https://forms.gle/tvSgE2ybKhisxByS8>



司会：研究開発部門 西田まゆみ

「探索から製造まで」－悩み多き企業人－

産総研・筑波大 食薬資源工学科オープンイノベーションラボラトリ
北海道大学触媒科学研究所 客員教授
首都大学東京 客員教授

畠中 雅隆



その時、潮目が変わった。暗闇の中の遙か遠くに小さな灯りが見えた。その時、企業は重厚長大志向を捨てて、コンパクトで収益性の高い会社を目指した。

その時、事業部は画期的な自社開発新製品へのこだわりを捨てて、マイナーモディフィケーションに舵を切った。

その時、研究員は探索合成研究に自信をなくし、生理活性物質の開発研究というワクワクドキドキ感から距離を置き、生産技術系の研究員に転向した。遠くの小さな灯りを頼りに暗い長い道をめげず歩いていくと、活気ある新しい世界が広がってきた。

科学をビジネスに－あるビジネスパーソンの生き様－

株式会社ウェストコーナー 代表取締役社長
北海道大学触媒科学研究所 客員教授

隅田 敏雄



会社員時代（住友化学、広栄化学）、JST ACCELプログラムマネージャー時代、会社退職後始めた個人会社ウェストコーナー時代を通して、「課題とアクション」を述べ、その時折のチャレンジを語る。

また、仕事、人生を通じ感じていること、肝に銘じていることを披露する。